



おおた くだん じょきょう どうさん かく じょうほう し
 大田区男女共同参画のための情報誌

パステル

No. 129

2023
 はるごう
 春号

かんとう
 巻頭インタビュー

わら
 お笑いタレント

こしま
 小島 よしおさん

こんごう
 今号は、お子さんも
 よ読めるよう、ふりがな
 を付けています。

とくしゅう
 特集

わたし
 私らしく、あなたらしく

ひと・まち・カラフル

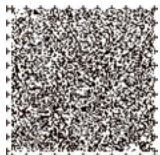
おおたの窓から

かまたしょうぼうだん
 蒲田消防団

インフォメーション/
 コラム

「エセナおおた」に行こう!

そうだんまどぐち あんない
 相談窓口のご案内



このマークは、目の不自由な方などのた
 めの「音声コード」です。コードの位置を
 示す切り込みを入れています。スマート
 フォンや専用の読み上げ装置で読み取る
 と、記載内容を聞くことができます。

ご自身のことを
教えてください。

僕は通信簿に「明るいけれど落ち着きがない」と書かれるタイプの子どもでした。両親も明るく前向きで、沖縄生まれの母は、いつも「なんくるないさ（何とかなるさ）」と言っていました。父は選挙に6回落選しても、気にせず前向きでした。そんな両親を見て育った僕も、スーパーボジティブです。芸人として駆け出しの頃、先輩から「お前は学生ノリが抜けていない」とよく注意されていたのですが、それに対して落ち込むので

巻頭インタビュー

お笑いタレント

小島 よしお

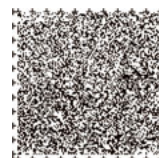
Yoshio Kojima

さん



プロフィール

昭和55年沖縄県生まれ、千葉県育ち。「そんなの関係ねえ!」で大ブレイク。現在、動画で算数学べるYouTube「おっぱっぴー小学校」が人気に。子ども向けイベントも多数開催している。





はなく、「ならば、それを生かそう!」と考えました。自分の個性を否定的に見るのではなく、前向きに受け入れて活動した結果、ブレイクしたのが「ウェーイ」という軽いノリの芸風でした。受け取り方次第で結果が変わり、上手くいくことは、たくさんあると思います。

子ども向けにも活動されていますね。

平成23年頃から、子ども向けのイベントやライブ、動画配信を始めました。僕は、ライブやイベントで、みんなの名前に「ピーヤ」を付けて呼んでいます。性別や年齢に関係なく、「仲間」という意味です。そして、子どもたちに対して意識していることは、「否定しない」ということです。この前のライブで、とあるお子さんに将来の夢を聞いたら、「人を食べるバケモノになりたい」と返ってきました。「え!

受け取り方次第で世界は変わる。

自分の良さを信じて!

人を食べちゃダメだよ」と言いたくなるところですが、「それってどんなの?」と聞くと、その子なりの自由で面白い世界が広がっていました。子どもの考え方は自由です。大人の感覚で否定せず、受け入れたほうが面白いですし、子どもの可能性も広がると思います。

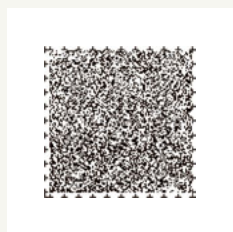


お仕事で時代の変化を感じることはありますか?

この10年くらいで女性の芸人がとても増えたと感じます。昔は、お笑い界に女性がいることはめずらしいと思っていました。が、今では当たり前です。テレビの制作現場なども、昔は男性が多かったのですが、スタッフやディレクター、構成作家など様々な立場で女

性が増えていきます。その結果、働き方や現場の雰囲気も変わってきました。また、子どもたちに「将来、何になりたい?」と聞くと、昔は「ケーキ屋さん」と答える子には女の子が多かったのですが、今は性別に関係なく、女の子が消防士だったり男の子がパティシエだったりします。

大人も子どもも、そして世の中も、変わってきているということだと思っています。だから、みんなも、前向きに好きなことに挑戦してほしいです。



※このインタビューは、令和4年12月1日に行いました。

特集

私らしく、あなたらしく



考えてみよう、なりたい自分



突然ですが、クイズです。

正義の味方「おおた。パステルレンジャー」リーダーのレッドは、心優しく力持ち。普段は配達員として働きながら、まことの平和を守っています。ある日、父親と子どもが

怪獣に襲われてしまいました。そこへ助けに来たレッドが、怪獣に向かって「私の息子に何をする!」と言いました。さて、この子とレッドは、どのような関係でしょうか? これは、私たちの「思い込み」を明らかにするクイズです。正解は「レッ

ドはこの子どもの母親」です。「リーダー」「配達員」といった言葉から、無意識の内に「レッドが男性」と思い込んでしまった人もいるかもしれませんね。実は、仕事だけでなく、色、服装、趣味など、様々な物事が知らず知ら

ずのうちに「女性らしさ」「男性らしさ」と結びつけられています。例えば、「ピンク、スカート、料理」などは女性らしい物事、「青、ズボン、スポーツ」などは男性らしい物事とされがちです。みなさんも、「女子はファッションやメイク、スィー

女の子だから、男の子だからをなくす本

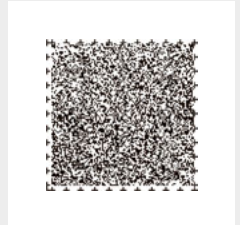
ユン・ウンジュ著、イ・ヘジョン絵、ソ・ハンソル監修、すんみ訳(エトセトラブックス)

「女らしく」「男らしく」という決めつけから自由になるためのヒントがたくさん。カラフルな絵とともに楽しく学べます。

子ども向け



パステル おすすめ本





「男子はサッカーや野球、ゲームが好き」などのイメージを持つていませんか。こうした「女らしさ」「男らしさ」についてのイメージを「ジェンダー」（社会の中で作られた性別）といっています。

あなたのランドセルは何色？

ジェンダーは、私たちの生活や人生に多くの影響を与えてきました。一方で、最近では、ジェンダーに縛られず一人ひとりの

好みや選択を大切にする考え方が広がっています。例えば、かつては、「女子は赤、男子は黒」のランドセルが一般的でした。しかし、今のランドセル売り場では、青、紫、緑など色とりどりの商品が並び、「女子だから」「男子だから」ではなく、「自分はこの色が好きだから」という理由で選べるようになってきました。服装も変化しています。以前は、ピンクの服、フリルやレースのある服、スカートやワンピースは女子の服売り場にありました。一方、男子の服売り場では、青やグレーの服、飾りのない

私らしく、あなたらしく。

自分らしさを大切にす

服がほとんどでした。今は、そもそも女子・男子で商品や売り場を分けていない店が増え、ピンクの服やかわいらしいデザインを好む男子もいます。制服を選ぶことができる学校も全国で増え、スラックスで通学する女子もいます。性別に関係なく、自分らしい服装を選べるようになってきました。



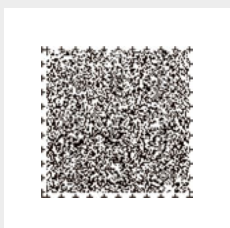
るのは、進路や仕事を決める時も同じです。女性で科学者を目指して理系に進む人、消防士として活躍する人、男性で保育士、看護師を目指す人、美容関係の仕事に就く人もたくさんいます。性別に関係なく、自分のやりたいことを考えてみましょう。また、周りの人に対しても、「女のくせに〇〇なんておかしい」「男だから〇〇するべき」と決めつけず、その人らしさを尊重することが大切です。「私らしさ」「あなたらしさ」を認め合うことは、きっと、だれもがいきいきとかがやく未来につながります。

デンマーク発 ジェンダー・ステレオタイプから自由になる子育て 多様性と平等を育む10の提案

セシリエ・ノアゴー著、さわひろあや訳（図書出版へウレーカ）

大人自身がジェンダーにとらわれずに、子どもとどのように向き合っていけばよいかを、10の提案にまとめた、ママ・パパのジェンダーの入門書です。

おとなむ 大人向け





かま た しょう ぼう だん だい ぶん だん
蒲田消防団第2分団
かの ちとせ
鹿野 智歳さん

ひと・まち・カラフル おおたの窓から

地域であざやかに活躍する「ひと」。

十人十色のひとが調和する「まち」。

おおたの窓を開けると、飛び込んでくるのは、いきいき、カラフルな地域の風景です。

消防団のことを教えてください。

消防団員は、消防士と違い、仕事や学校に通いながら、災害時に出勤し、消火活動や安全管理を行います。他に消火訓練や、地域の方々の防災訓練、応急救護指導、消防団をもっと知ってもらうための広報活動などもしています。訓練をしても実際の火事現場は怖いですし、焦ってしまうこともあります。でも、その時にきちんと動けるよう、みんなですっきり話し合いながら訓練しています。消火技術を競う消防

操法大会でも、性別や年齢に関係なく意見をだし合って練習し、本番でもチームワークを発揮できました。



くんれんちゆう かの ちとせ
訓練中の鹿野さん

どうして消防団に入ったのですか？

消防少年団長や消防団をしている父の姿を見て、小学生の時に消防少年団に入り、18歳で蒲田消防団に入団しました。消防団員は、それぞれができる範囲で活動しています。色々な職業の人や子育て中の団員もいます。最近では若い人も増えてきています。訓練が楽

さがしてみよう！



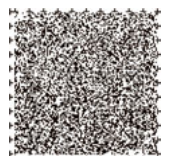
みんなの通学路にもあるびよん？



学校や公園などの近くにある消防団本部。中には、消防ポンプ積載車や消火用ホース、震災用資器材などが保管されており、会議室もあります。

かま た しょう ぼう だん だい ぶん だん ぶん だん ほん ぶ
蒲田消防団第2分団の分団本部

しみになるくらいに仲良しです。やりがいや良い環境があったから続けてこられました。もし、消防団や消防士に興味があれば、小学生も入れる消防少年団や、18歳から入れる消防団に入ることをおすすめします。近くの消防署に相談してみてくださいね。





インフォメーション

「みんなちがってみんないい ～考えようみんなの人権～」

人権をテーマにした大人向けの冊子に、お子さんでも読めるようふりがなを付けたものを作成しました。イラストを使って分かりやすく解説しています。ぜひ読んでください。



冊子の詳細はこちら ▶



なりたい職業になろう！

本誌「パステル」は毎年2回発行し、大田区の施設で配っています。過去のパステルでも、様々な職業の方を紹介しています。次号もぜひ見てください。



No.127 運転士



No.128 看護師

過去のパステルはこちら ▶



教育相談

「学校に行きたくない」や、「友達とうまくいっていない」など、困ったことやいやなことがあったら、一人で悩まず相談してみましよう。

保護者の方 ☎ 03-5748-1201

子ども専用 ☎ 03-5748-1203

相談時間

平日 9:00～19:00

土・日 9:00～17:00

(祝日・年末年始を除く)

問い合わせ先

おおたくりつきょういく 大田区立教育センター

☎ 03-5748-0801

保護者の方へ

コラム

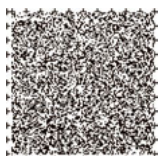
これからの時代を生き抜いていく 子どもたちのために

多様性が尊重される昨今、ジェンダーについての考え方も更新されています。グローバル社会の中で子どもたちが自分らしい人生を切り開いていくためには、周りの大人が「ジェンダー・ニュートラル(性やジェンダーに縛られない考え)」を持って接することが大切です。例えば、「男の子なんだから泣かないの」ではなく、「辛かったね」とその子の気持ちに寄り添う言葉をかける。男性も積極的に家事を行う姿を見せる。こうした何気ない家庭でのやりとりや生活スタイルから工夫してみましよう。

今号の キーワード

無意識の偏見

(アンコンシヤス・バイアス)
だれかと話したり、接したりする時、「この人は男性／女性／外国人／若者／高齢者／障がい者だから、○○だろう」というように、気づかないうちに相手のことを決めてしまいうことを意味します。こうした偏見が、差別やジェンダーの不平等を生んでいるのです。一人ひとりが自分の中の偏見に気づくことが、多様性を大切にする社会への一歩となります。



「エセナおおた」に行こう!

エセナおおたは、男女共同参画をみなさんに
知ってもらうために活動している施設です。
この活動のほか、みなさんが自由に利用できる
コーナーがあります。



おおた くりつだん じょびょうどうすいしん
大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」
〒143-0016 大田区大森北4-16-4
TEL:03-3766-4586 FAX:03-5764-0604



ホームページは
こちら

けいひんどうほくせん おおもりえき とほふん
JR京浜東北線大森駅より徒歩8分。
ちゅうしゃじょう
駐車場はありません。

こんなことをしています!

さいしんじょうほう ※最新情報は「エセナおおた」ホームページでご確認ください。

サニタリーグッズの配布

せいりようひん ようい こま
生理用品を用意できなくて困っている
かた せいりよう むりよう
方へ、生理用ナプキンを無料でお
わた までぐち せっち
渡ししています。窓口を設置してある
せんよう しよくいん み
専用カードを職員に見せてください。



▲専用カード

図書の貸し出し

ジェンダーに関する本、絵本、
コミックなどがあります。パステ
ルおすすめ本(4、5ページ掲
載)も借りることができます。



相談窓口のご案内

相談無料、秘密厳守

| 相談内容 | TEL | 相談日時 |
|------------------|--------------|---|
| 女性のための たんぼぼ相談 | 03-3766-6581 | 月・金 10:00 ~ 13:00 火・木 13:00 ~ 16:00 水 18:00 ~ 21:00 土 13:00 ~ 19:00 (年末年始を除く) |
| DV相談ダイヤル | 03-6423-0502 | 月~金 9:00 ~ 17:00 (祝日・年末年始を除く) |
| 男性相談ダイヤル | 03-6404-6020 | 第2・4金曜日 17:00 ~ 20:00 (祝日・年末年始を除く) |

※最新情報は「エセナおおた」ホームページでご確認ください。

編集・発行 / 大田区 総務部 人権・男女平等推進課

〒144-8621 大田区蒲田5-13-14 TEL:03-5744-1610 FAX:03-5744-1556

令和5年3月発行

